

秋の火災予防運動

令和8年11月9日（月）～11月15日（日）

【全国統一標語】

『火の確認 いい日を支える いい習慣』

この季節、空気が非常に乾燥し、火災が発生しやすい状況です。お出かけ前、おやすみ前には、もう一度火の元を確かめる習慣をつけましょう。

また、平成23年6月1日からすべての住宅に対し**住宅用火災警報器の設置が義務づけ**られています。火災を起こさないことも大事ですが、火災が発生したときに備えて住宅用火災警報器の設置、そして適切な維持管理に努めましょう。

住宅用火災警報器設置場所



動作確認方法



消防署では、住宅用火災警報器の設置状況について、すべての世帯を対象に直接訪問しています。消防職員がご自宅に伺った場合は、アンケート調査にご協力をお願いします。また、右のQRコードにアクセスすれば、ご自身で回答していただくこともできます。2～3分程度で入力できますので、ぜひこちらから回答をお願いします。



消防団員募集してます！！

いろいろの人が、
いろいろしてるよ

消防団について

消防団って どんな活動をしているの？

消防団に所属する消防団員は、地域を守るための防災活動に従事する非常勤特別職の地方公務員です。普段は、仕事や学校に通いながら、ご自身のできる範囲で活動に参加し、様々な知識や技術を身につけて、災害時には地域の防災力として活動します。また、活動はボランティアではなく、年ごとに支給される報酬や、災害活動・訓練に出動した際の報酬がある他、福利厚生も充実しています。



会社員でも団員になれますか？

全消防団員に占める被用者の割合は約7割となっており、様々な業種の方々にご活躍いただいております。また、従業員が消防団に入団すると、企業にとっては、地域防災を担う社会貢献企業として、イメージアップにつながります。自治体によっては、消防団員を雇用している事業所（消防団協力事業所認定が必要）に対して、優遇措置を設けている地域もあります。



学生でもなれるの？

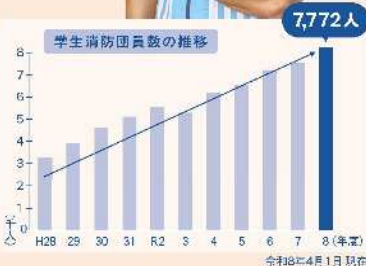
一般的に18歳以上で、その地域に居住（または勤務・通学）している人なら誰でも入団できます。学生は、学生消防団活動認証制度によって就職活動の自己PRとして活かせる場合があります。

※地域により入団要件は異なります。
詳細は各地域の消防団のウェブサイトをご確認ください。



体力や力がなくてもできますか？

消火活動以外にも、啓発活動や応急手当の指導などの活動内容も多く、たくさんの女性団員も活躍しています。また、機能別団員・機能別分団制度などもあり、それぞれの能力やスキルに応じて特定の消防団活動や、時間の許す範囲で活動している人も増えています。



いろいろな団員に
いろいろ聞いてみました！

消防団に入って よかったこと



年齢も職業も全く異なる地域の方々と一緒に一つの目標に向かって協力し、深い絆を築けるのが最大の魅力です！普段は接する機会が少ない経験豊かな方々の知見を学ぶことや、地域の子供たちの思いに触れたり、地域のコミュニティとのつながりを実感できて楽しいです！

女性／20代／大学生

消防団に入って、地域の安全や防災を自分ごととして考えるようになりました！災害支援での経験を、今度は自分の住む地域で活かす準備ができていることに、大きな意義とやりがいを感じます！

男性／50代／会社員

社会人になってから新しい世界に飛び込み、専門的なスキルを習得することは非常に新鮮で、学びの機会がたくさんあります！一番の魅力は、活動を通じて自分たちが暮らす街や大切な家族の安心を、自分たちの手で守れること。とてもやりがいがありますよ！

女性／40代／事務員

実際にお話を聞いてみたい方はこちら

- 1 「消防団オフィシャルウェブサイト」からお近くの消防団を探す！
- 2 サイトに掲載されている連絡先から消防署など担当窓口にお問い合わせる！
- 3 案内に従い、入団手続きが完了すれば、あなたも「消防団員」に！

お問い合わせ先



西郷村総務部総務課
防災・管財グループ
TEL0248-21-5190



【西郷村消防団報酬及び手当】

年額報酬 団員：36,500円 ※階級が上がれば増額されます。
出勤手当 火災等の災害：4,000円／回（4時間以上の活動で8,000円に増額）
訓練等：2,000円／回
退職報償金 5年以上在籍すると退職報償金を支給します（団員で5年以上在籍で200,000円）